

# 各地の話題 蔵王 王 町

みずみずしく甘い蔵王高原大根をご賞味あれ！

2023年12月1日号掲載



蔵王町七日原地区では、11月4日から5日にかけて「第37回蔵王高原大根狩り」が開催された。

この催しは、同地区の大根農家で構成される蔵王高原大根交流会が主催しており、毎年県内外より大勢の家族連れなどが訪れ、大根狩りを楽しんでいる。

今年は5軒の農家がおよそ25万本の大根を栽培した5畝ほどのほ場が開放された。来場客は一袋1,500円で詰め放題のビニール袋を購入し、袋いっぱいの大根を収穫して楽しんでいた。

「蔵王高原大根」は、昼と夜の寒暖差を活かして栽培され、みずみずしく甘さがあるのが特徴である。また、この地区の土質は火山灰質で水はけが良いため、大きな大根もあまり力を入れずに抜けるので、小さな子どもでも自分で収穫して楽しむことができる。

生産者の一人は「大根狩りは収穫の喜びを体験してもらおうお祭り。年に一度の大イベントであり、親族総出で運営している。お客様とのコミュニケーションも楽しく、リピーターが増えていくことも喜びで、感謝の言葉をもらうことがやりがいにつながっている」と話す。

## 大根狩りの風景①



## 大根狩りの風景②



【記事提供】蔵王町農業委員会